

第 1 問 答案用紙＜ 1 ＞
(経 営 学)

問題 1

問 1

20 名

問 2

(a)

有機的

(b)

コンティンジェンシー

問 3

(c)

マトリックス

(d)

社内ベンチャー

問 4

組織文化の共有で価値観や規範、行動様式等が共有されることで、組織メンバーの判断基準が統一され、行動の予測可能性が大きくなり、上司が逐一命令や統制をしなくてもメンバー間の調整が容易となるため、業務の効率的遂行が可能になる。

問 5

カニバリゼーションは、自社の利益率の高い製品を自社の別の利益率の低い製品が代替してしまうことである。新規事業における新市場は既存事業の市場に比べて、売上高や利益率の水準が低く、市場規模が小さいため、新規事業への転換に対して抵抗することになる。

第 1 問 答案用紙＜ 2 ＞
(経 営 学)

問題 2

問 1

純粹想起とは、製品カテゴリーについての情報から特定のブランドを思い浮かべる
ことである。すなわち、製品のカテゴリー等の手がかりが与えられた時、ブランド
再生できることである。

問 2

2 . 0

問 3

産業財企業が顧客企業にブランディング活動を行い、次に顧客企業が消費者に働きか
けるプッシュ型と、産業財企業が広告やCM等で直接消費者に働きかけて、ブランド
価値を認知させ、当該ブランドを含む完成品の需要を喚起するプル型がある。

問 4

A. テレビ

B. 新聞

C. 雑誌

問 5

ダイナミック

問 4

a . 教育

b . ジェンダー

c . 気候変動

d . 連携

第 2 問 答案用紙＜ 1 ＞
(経 営 学)

問題 1

問 1

問 1－1

①	－200	億円
②	550	億円

問 1－2

1,200	億円
-------	----

問 2

問 2－1

③	6.5	億円
④	0.5	億円

問 2－2

⑤	リスク
---	-----

問題 2

問 1

①	145.5	億円
②	1,400	億円
③	60	億円
④	1,410	億円
⑤	8.36	%

問 2

エ

第2問 答案用紙＜2＞ (経営学)

問題3

問1

1 %

問2

6 %

問3

問3－1

エ

問3－2

3.5

問4

4.75 %

問5

問5－1

オ

問5－2

ク

問題4

問1

ク

問2

140 円

問3

カ

問4

960 円

問5

キ

問6

カ